

平成24年度新潟県原子力防災訓練について

柏崎市関連訓練の概要

主な訓練は以下のとおりです。

○住民避難誘導

- ・ P A Z (即時避難区域)内の高浜、二田、南部、中通、西中通、荒浜、松波の7コミュニティの住民の皆様を30km圏外へ避難させます。
高浜・二田・南部⇒新発田市
中通・西中通⇒湯沢町
荒浜・松波⇒糸魚川市
- ・ 避難手段としてはバスと自家用車(想定市有車)を利用します。
- ・ 避難経路の選定にあたっては中越沖地震時の道路被災状況も考慮します。
- ・ 避難先との調整のため「広域避難先遣隊」を先行派遣します。
- ・ コミュニティセンターに「緊急時地区派遣隊」を派遣し、現地での正確な連絡体制の確立と避難の円滑化を図ります。
- ・ 災害時要援護者の避難支援を自主防災会、消防団が連携し実施します。
- ・ 消防団が避難完了の確認をします。

○広報活動

- ・ 防災行政無線、コミュニティFMなど多様な情報手段を用い広報します。
- ・ 緊急速報メールの配信を初めて実施します。
- ・ 消防団車両による現地車両広報を実施します。

○本部運営

- ・ 地震から原子力災害に至る複合災害を考慮した本部運営訓練を市役所で行います。
- ・ 情報手段が限られた中で、衛星携帯電話等で情報の発受信を行い、コミュニティセンターや関係機関との緊急時通信を確認します。

○柏崎刈羽原子力防災センター派遣

- ・ 柏崎刈羽原子力防災センターに予め指定した職員を派遣させ、センター内での現地本部立ち上げなど初動体制を確認します。

など